

# 体育に関する意識についての研究 (一)

永井康宏・小玉耕平

## 1 はじめに

体育とは身体運動やスポーツの実践によって成立する教育作用を意味し、一般には運動やスポーツによる人間生成あるいは人間形成といわれている。したがって、単なる運動やスポーツの実践が直ちに体育であるのではないけれども、運動やスポーツが行なわれないところに体育は成立しないから、運動やスポーツの実践は体育成立の基本条件と考えてよい。そこに体育成立の手がかりがあると考えられる。

このような運動やスポーツ実践の機会は、学校、家庭、地域社会などにあるが、学校においては全員必修の教科体育時、他に教科外の特別教育活動や学校行事活動の機会、さらには自由時などがあり、適切な指導とあいまって、そこにそれぞれ体育が成立することが期待されている。

しかし、最近の受験体制と進学競争の激化に伴って、学校における運動やスポーツの実践がしだいに減少の傾向にあることが指摘されている。例えば、昼休み時間や放課後学校で運動する生徒が減少したとか、対外試合が華やかにジャーナリズムによって喧伝されているにもかかわらず、運動部(クラブ)員の数はしだいに減少しつつあるとかいわれているのがそれである。

そのような状況が存在することは確かであるし、また、受験体制がそのような事態の最も根本的な原因になっていることも否定できないだろう。しかし、運動やスポーツの実践がどの程度に減少したか、また、それがどのような理由によるかを具体的に検討することもしないで、すべて、原因や理由を受験体制だけに帰すこ

とは非科学的であろう。現状の把握やその原因や理由の追究は困難ではあるが、そうかといって、何もしないで、拱手傍観しているというのでは、あまりに無責任であり、また、ふがいないと思われる。

本研究は、このような動機や観点から、二県の中学生高校生の最近の運動生活の実態や運動に対する感じ方、考え方を調査し、事態の真相を究明し、それから彼等の体育についての意識や、意識の形成に影響を及ぼしている要因について考察し、今後の学校体育の経営や指導のための手がかりを求めようとしたものである。

## 2 研究方法

主として都市部の中学校、高等学校から抽出した中学生1,500名、高校生1,500名、計3,000名を対象として質問紙法により回答を得、不備なものを除外して集計整理し、その結果から動向を推定するという方法をとった。調査対象及人員は次のとおりである。

調査集計人員内訳 % 人

学級 学年	中 学			高 校		
	計	男	女	計	男	女
計	1,424	712	712	1,372	763	609
一 年	35.5 506	48.2 244	51.8 262	30.6 420	64.3 270	35.7 150
二 年	36.2 515	52.4 270	47.6 245	38.4 527	46.7 246	53.3 281
三 年	28.3 403	49.1 198	50.9 205	31.0 425	58.1 247	41.9 178

⑦ 調査対象



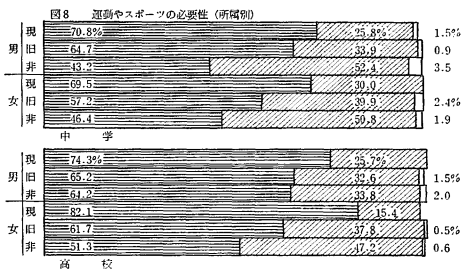
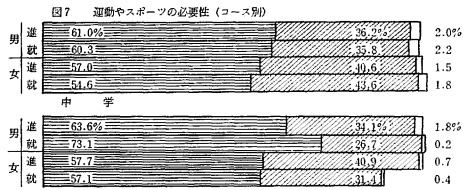
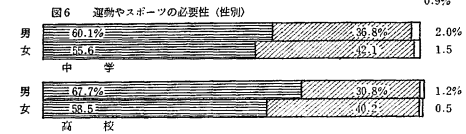
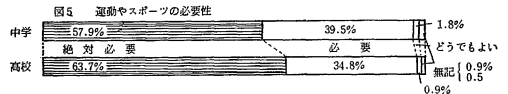
は、運動やスポーツへの参与の経験が非常に重要なファクターとなっていると推察される。ともあれ、運動やスポーツは大多数の中学生、高校生に愛好されるが、愛好者は中学生よりも高校生に、女子よりも男子に、運動部に全く所属しなかった者よりも、旧所属の者、さらに、現に所属している者に多いという傾向が認められる。コースの区別は、高校女子を除いては余り関係がないようである。

(2) 生活における運動やスポーツの必要性の認識について

中学生高校生に、体育やスポーツの存在がどのように考えられているかを知るために、運動やスポーツは生活にとって必要なものと思うかどうかを問うた結果は、(図5)のように、中学生の57.9%が「絶対必要なもの」、37.5%が「必要なもの」、1.8%が「どうでもよいもの」と答え、高校生の63.7%が「絶対必要なもの」、34.8%が「必要なもの」、0.9%が「どうでもよいもの」と答え、無記がそれぞれ0.9%、0.5%であった。中学生の97.4%、高校生の98.5%が、運動やスポーツを生活にとって何等かの程度に必要なものと考えているのである。

絶対必要と回答した者を性別、コース別、運動部所属別に検討してみると、性別では(図6, 7, 8)部分的に女子が多い場合もある(中学の非部員、高校の現部員)が、総体的には中学、高校共に男子の方が多い。コース別には(図7)、中学では進学組に多いが、高校男子では就職組に多く、女子では殆ど差は認められない。高校男子就職組の73.1%が絶対必要と回答しているのは、近い将来の職業生活を考慮しての結果なのだろうか、注目に値する。運動部所属別では(図8)、中学高校共、大体、現、旧、非の順に多く回答しているが、総体的に中学より高校の方に絶対必要とする者が多い。特に高校女子現部員の82.1%は、運動部生活の経験によるのであろうか最高値を示している。

運動やスポーツの必要性についての認識は、外からの教育や、生徒の現在の自己自身につい



ての自覚、現在及将来の生活に対する洞察、運動やスポーツについての価値判断等いろいろ複雑な要因から理性的になされるから、単なる運動やスポーツについての経験のみが唯一なものではないことは言うまでもない。しかし、運動やスポーツの経験の深さが、認識を根本的に規定していることも否定できないように思われる。中学よりも高校に、女子よりも男子に、非部員や旧部員よりも現部員に「絶対必要」と考えるものが多いことがそれを意味しているように思われる。

(3) 運動やスポーツへの参与について

運動やスポーツへの参与には、直接参与と間接参与とが考えられる。直接参与とは、運動やスポーツに参加して自分で実際に行なうという関わり方であり、間接参与とは運動やスポーツに関係しても、自分は実際には運動しないで、他の人々が行なうのを肉眼やテレビで観たり、ラジオで聴いたり、あるいはその記事を読んだりする関わり方である。中学生、高校生の運動やスポーツへの直接参与としては、学校での教科体育(体育の正課)、特別教育活動あるいは

学校行事としての校内大会、運動部(クラブ)組織の活動、自由時の自由な活動、帰宅後の家庭での活動、休日の活動などが考えられ、間接参与としては、スポーツやゲームを観に行く、スポーツ記事を読む、テレビ・ラジオのスポーツ放送を視聴するなどが考えられる。

しかし、教科体育は全員必修であるので除外し、ここでは運動部(クラブ)組織への加入状況、校内大会への参加状況、自由時間の運動状況などの調査結果から、中学生、高校生の直接参与の状況を推定することにし、間接参与は、比較的、積極的な意欲や強い関心が見られる「スポーツやゲームを観に行く」から「スポーツ記事を読む」、安易に享受することができる「テレビ、ラジオの視聴」の三つから状況を推定することにした。それらについて述べると次のようである。

A 直接参与

⑦ 運動部(クラブ)組織への加入状況

運動部(クラブ)へ加入している生徒でも全員が常に同じように練習に参加しているとは限らない。しかし、組織に加入している生徒は、加入していない生徒よりも運動やスポーツに強

い欲求をもっていると解することができるし、また、自分で意志すれば直接参与の機会が多いことは否定できない。それで、ここでは運動部を直接参与の機会が多くなる組織(可能性)として取り上げ、そのような多くの直接参与の機会をもつ者はどれくらいいるかという観点から加入状況を見ることにする。

運動部(クラブ)に所属している生徒は、(図9)、中学で全体の31.9%、高校で21.8%である。運動部に現在は所属しない者、また、所属したことの全くない生徒(非部員)が中学で38.2%、高校で44.8%いるが、残りの61.8%(中学)、55.2%(高校)は一応、運動部への加入者(現部員)あるいは加入経験者(旧部員)である。しかし脱部した旧部員が中学、高校共30%前後いるため中学31.9%、高校21.8%となっている。

[注] 昭37年9月島根県調査では島根県高校23.3%同中学26.3%である(国と島根の教育)

運動部への加入状況及び運動部加入者の性別、コース別構成の状況は表1及図10-12のようである。

表 1 運動部(クラブ)への加入状況 %

学校	学年 コース	合計			1 年			2 年			3 年		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
		中	計	31.9	37.5	26.3	39.5	44.3	35.1	31.5	37.4	24.9	22.8
学	進	32.6	37.3	28.1	42.9	43.7	42.1	29.8	36.3	22.6	24.1	30.8	18.1
	就	30.3	38.0	22.5	32.7	43.8	23.1	35.4	41.7	28.6	20.2	26.2	13.6
高	計	21.8	28.8	13.0	31.9	39.6	18.0	18.4	24.4	13.2	16.0	21.5	8.4
	進	21.1	28.8	10.8	27.8	36.1	13.2	15.5	18.4	12.0	20.8	31.5	7.7
	就	23.3	28.6	16.4	40.6	44.1	31.8	22.4	32.2	15.0	10.4	10.8	9.7

運動クラブへの加入状況を学年別にみると(図10)、中学、高校共学年が低くなるにしたがって非部員が減少し、運動部に関係した生徒が増加してきている。この状況は、傾向的にみれば年を追って運動部に加入する、あるいは加入した経験のある生徒が増加していることを意味しているので、望ましい状況であると考えられる。しかし、各学年とも現部員にひびてきす

るあるいはそれよりはるかに多い旧部員がいる。このことは一概に楽観できない状況であろう。特に高学年に進むにしたがって現部員の比率よりも旧部員の比率が高くなることは、高学年に進むにしたがって退部者が出て、現部員が少くなる傾向があることを意味しているように思われる。

運動部員の性別、コース別構成を比較すると

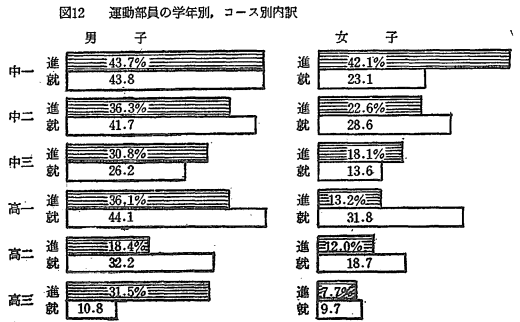
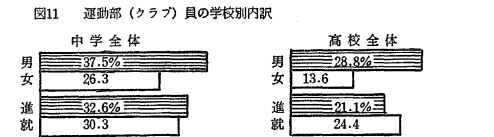
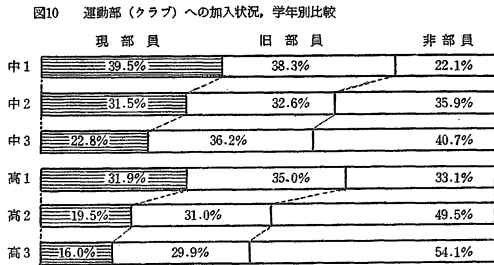
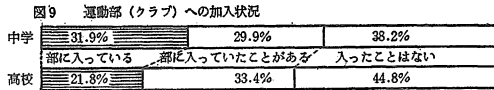
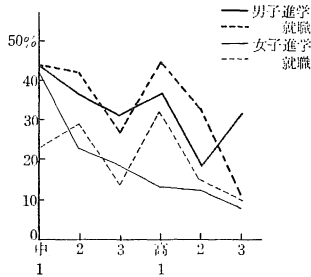


図13 運動部員(コース別)の加入状況



(図11), 性別では中学, 高校ともに男子の方が多く, コース別では, 中学では進学の方が, 高校では就職の方が多い。しかし各学年別を見ると(図12, 13), 中学高校とも三年で就職組が少なくなっていること, 高校特に女子で進学組が少なくなっていることが認められる。

④校内大会への参加状況

企画運営の主体が生徒会である(特別教育活動)か学校側である(学校行事)かは別として, また, 個人個人の参加の程度の差を別問題として, 生徒の実質的な参加の比率を見ると(表2), 中学で88.0%, 高校ではやや少く76.3%である。

校内大会参加者を性別, 運動部所属別, コース別に示すと, 男女別(図14)では, 概して女子の参加が活発で, 中学高校問わずながら男子を凌駕している。運動部との関係では(図15), 中学高校男女共明瞭に, 現, 旧, 非の順になっている。コース別(図16)では, 中学では進学コースの方が参加率が高く, 高校では, 男子の方には差が認められないが, 女子では就職コースの方が高い。

⑤自由時間の運動状況

試験その他の特別な行事のない, 一週間の自由時間に, クラブ活動や校内競技の練習以外の運動を行なったものは(図17)のようである。すなわち, 中学では3日以上運動を行なったものが36.2%, 1~2日が31.1%で, 合計67.3%のものが何らかの運動を行ない, 高校では20.2%が3日以上, 33.2%が1~2日で合計53.4%のものが運動を行なっている。これに対し, 運

表 2 校内大会参加状況

学校	学年 コース	合計			1 年			2 年			3 年		
		計	進	就	計	進	就	計	進	就	計	進	就
中学	計	88.0	93.5	77.4	85.0	94.1	66.7	86.9	94.8	73.1	92.5	92.3	92.7
	男	87.6	93.9	75.5	86.0	95.5	65.4	87.3	93.0	77.4	91.1	93.1	89.1
	女	88.3	93.1	79.3	84.2	92.6	96.8	86.5	96.8	68.4	93.1	91.6	96.6
高校	計	76.3	74.7	77.3	76.8	72.4	79.0	75.9	76.6	76.0	77.7	75.0	80.5
	男	75.6	75.3	75.4	75.0	73.9	75.0	71.0	71.9	69.5	80.0	80.0	79.9
	女	77.2	74.0	80.4	80.0	69.7	93.5	80.3	82.0	81.0	73.0	68.9	81.9

図14 校内大会への参加状況

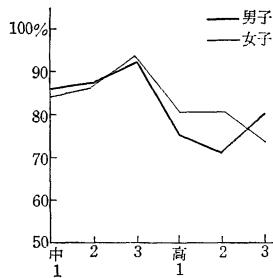


図15 校内大会への参加状況

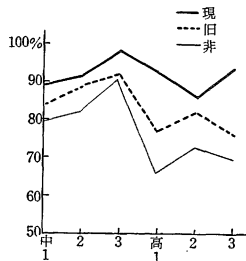
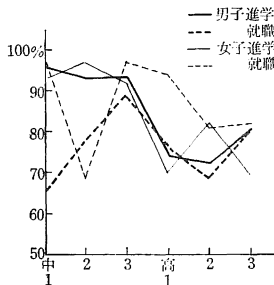


図16 校内大会への参加状況



動らしい運動を行わなかったと推定されるものが中学で32.7%、高校で46.6%いる。運動を行なった者を性別に比較すると(図18) 中学高校共男子が多く、高校女子は極めて少ない。また、コース別に比較すると(図19) 中学では男女共就職組が多いが、高校では男女共進学組が多い。運動部との関係では多少の例外はあるが大体、現、旧、非の順に行っている。学年別、性別、コース別の運動状況は図24-26、表3のようである。運動した時期(図20)は中学では昼休み時間が最も多く、ついで放課後であるが、高校では帰宅後が最も多く、放課後がそれにつき、昼休みは最も少い。性別、コース別、所属別に示すと(図24-26)のようである。

図17 休み時間や休日の運動状況

中学	36.2%	31.1%	32.7%
3日以上運動を行った者		1~2日	
高校	20.2%	33.2%	46.6%

図18 休み時間や休日の運動状況(性別)

男	45.4%	30.9%
女	27.0%	31.3%
男	27.8%	40.4%
女	9.3%	22.7%

図19 休み時間や休日の運動状況(コース別)

男	進	42.9%	32.5%
男	就	50.6%	28.4%
女	進	27.2%	28.7%
女	就	26.7%	37.4%
男	進	26.5%	45.9%
男	就	29.3%	35.4%
女	進	10.3%	22.4%
女	就	8.4%	21.3%

図20 運動した時期

中学	38.0%	22.1%	21.8%	18.1%
昼休み		放課後		
高校	20.4%	23.7%	32.9%	23.1%
帰宅後		休日		

表 3 自由時間の運動状況 %

		中1	中2	中3	高1	高2	高3
計	3日以上	38.3	38.4	30.3	19.6	19.6	21.1
	1-2日	31.2	29.3	33.3	34.4	31.1	33.4
	不記	30.4	32.2	36.5	46.0	49.4	45.5
男	3日以上	20.9	25.2	21.6	17.3	13.7	18.0
	1-2日	13.2	15.9	17.6	26.3	18.1	27.3
	不記	14.0	11.3	9.9	24.4	14.4	17.7
女	3日以上	17.4	13.2	8.7	2.3	5.9	3.1
	1-2日	18.0	13.4	15.6	8.1	13.0	6.1
	不記	16.4	21.0	26.6	21.7	34.9	27.8
進	3日以上	24.9	24.3	17.9	7.9	10.6	8.1
	1-2日	20.0	17.3	22.8	18.3	14.8	15.9
	不記	18.8	21.7	27.3	17.7	18.3	24.4
就	3日以上	12.8	12.4	11.7	10.4	8.6	12.7
	1-2日	10.3	10.9	10.4	12.3	14.8	17.5
	不記	10.7	8.0	8.7	21.3	28.2	20.9

図21 自由時間の運動状況(全体)

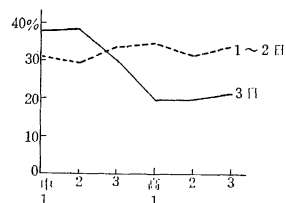


図22 自由時間の運動状況(男女別)

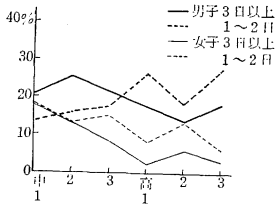


図23 自由時間の運動状況(コース別)

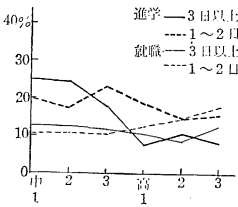


図24 運動した時期%

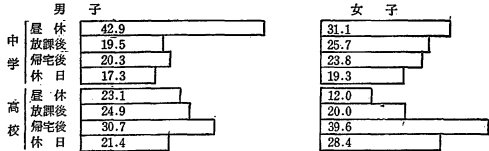


図25 (コース別)

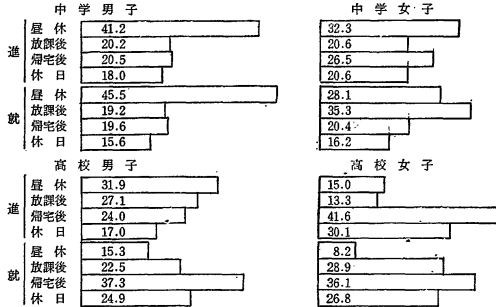
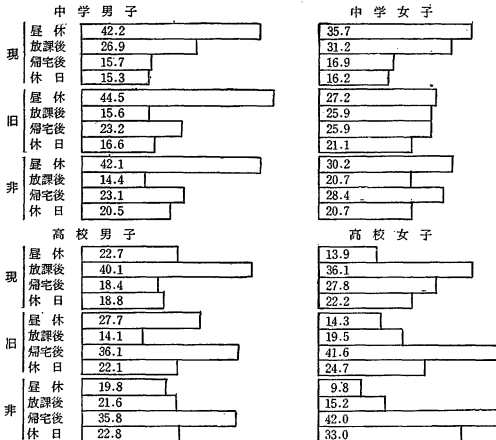


図26 (所属別)



B 間接参与

㊦ スポーツやゲームを見に行く

スポーツやゲームを見に行くものの比率は、中学で72.5%、高校で77.0%である(図27)。高校がやや多いが、よく見に行くものだけについてみると殆ど差はないといってもよく、よく見に行くものは中学で14.3%、高校で16.4%であるに過ぎない。性別(図28)では、中学高校共男子の方が多く見にいっている。コース別では(図29)、中学男子ではやや進学組が多いが、中学女子では殆ど差は認められない。よく見に行くものについては男女共殆どコースの差はない。高校では男女共就職組の方が多く見にいっている。しかしよく見に行くものについては、女子では就職組が多い(といっても全体の10.4%に過ぎない)が、男子ではコース別の差は認められない。共に21.0%くらいである。運動部所属別では、中学高校男女共、はっきりと現、旧、非の順になっており、最もよく見に行くのは何といっても現部員で、中学では約85.0%、高校では約87.0%が見にいっている。しかし、よく見にいっているのは現部員でも中学高校男子共約33.0%、女子で平均約13.0%くらいである。

㊦ スポーツ記事を読む

新聞や雑誌(週刊誌)のスポーツ記事を読む者は、表4のように、中学で80.6%、高校で87.2%で、大多数の者が何らかの程度にスポーツ記事を読んでいる。全体的に高校の方に読ん

図27 スポーツやゲームを見に行く

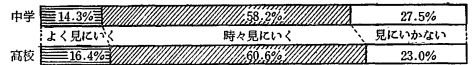


図28 スポーツやゲームを見に行く(性別)

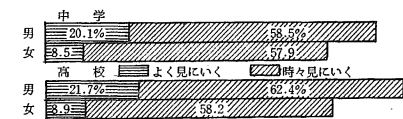
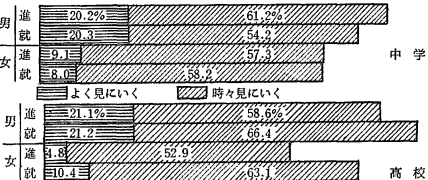


図29 スポーツやゲームを見に行く(コース別)



体育に関する意識についての研究 (一)

表4 スポーツ記事を読む人口 %

	合計	コース別		部所属別		
		進	就	現	旧	非
中学	80.6	87.3	79.3	84.7	89.5	88.5
		73.9	75.1	70.4	79.2	70.7
高校	87.2	93.4	94.2	92.8	94.0	91.6
		78.6	79.8	76.1	84.8	83.8

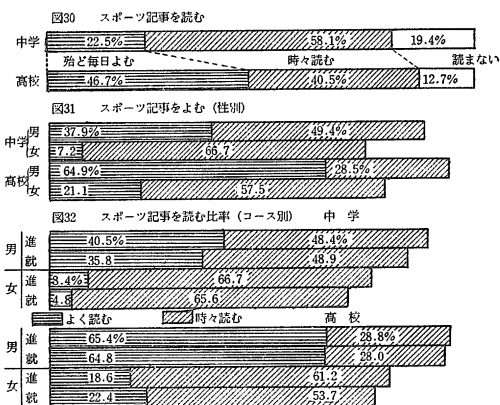
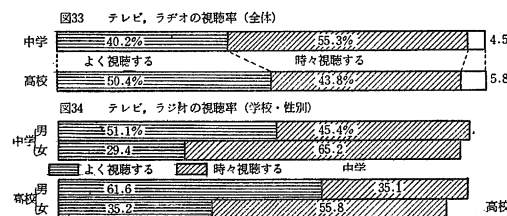


表5 テレビ・ラジオを視聴するもの %

	合計	コース別		部所属別		
		進	就	現	旧	非
中学	95.5	96.5	97.4	94.3	97.3	96.8
		94.6	95.2	94.3	96.3	95.7
高校	94.2	96.7	95.2	97.8	97.4	95.8
		91.0	90.7	91.6	94.8	91.9



でいる者が多いが、男女別では中学高校共男子に多く、コース別ではやや進学コースに多いが、その差は高校ではわずかである。所属別では、概して現部員に多いという以外にははっきり運動やスポーツに対する

表 6

		好き嫌い		運動の必要性			直接参加					
		好き	嫌い	どちらでもよい	絶対必要	必要	どうでもよい	運動部(クラブ)			校内大会	
								加入	旧加入	非	参加	不参加
計	計	75.6	3.3	21.1	60.9	37.1	1.3	26.9	31.6	41.5	82.9	17.1
	中	72.4	3.4	24.2	57.9	39.5	1.8	31.9	29.9	38.2	88.0	11.3
	高	78.7	3.1	18.2	63.7	34.8	0.9	21.8	33.4	44.8	76.3	22.6
中	男子	79.8	1.4	18.8	60.1	36.8	2.0	37.5	30.6	31.9	87.6	11.7
	女子	65.0	5.3	29.6	55.6	42.1	1.5	26.3	29.2	44.5	88.3	11.0
高	男子	87.9	1.0	11.1	67.7	30.8	1.2	28.8	34.2	32.3	75.6	23.4
	女子	65.5	6.2	28.4	58.5	40.2	0.5	13.0	35.3	33.3	77.2	21.5
中	進就	74.8	2.8	22.3	59.0	38.5	1.7	32.6	29.8	37.5	93.5	6.1
	進就	69.1	4.6	26.3	57.3	39.7	2.0	30.3	29.6	40.1	77.4	21.5
高	進就	78.4	4.1	17.5	61.1	37.0	1.3	21.1	34.5	44.4	74.7	24.1
	進就	79.8	2.3	17.9	66.6	32.7	0.3	23.3	31.7	45.0	77.3	21.8
中	現	92.7	0.2	7.0	70.3	27.5	0.9				92.3	6.8
	旧	76.8	1.4	21.8	61.0	36.9	1.6				89.2	10.6
	非	52.0	7.5	40.4	45.0	51.5	2.6				83.5	15.6
高	現	96.3	0.3	3.4	76.0	23.4	0				90.8	8.9
	旧	83.6	1.3	15.0	63.7	34.8	1.1				79.3	19.9
	非	66.6	5.7	27.7	57.3	40.9	1.3				67.0	31.2



りした傾向は見られない。

この中で、殆ど毎日読むと答えたものだけについてみると、(図30-32)の黒の部分のようである。すなわち、高校では中学の2倍以上に増加している。(図30)そして男子の方が圧倒的に多く(図31)高校では男子の64.9%が殆ど毎日読んでいる。高校女子は中学女子の7.2%に比べれば3倍に増加しているが、全体の比率からすれば21.1%の者が殆ど毎日読んでいるに過ぎない。コース別(図32)にみると、中学では男女共進学コースがやゝ多いが、高校になると男子では殆ど差がなく、女子ではよく読むものは僅かながら逆に就職コースの方が多くなっている。所属別では、大体、非、旧、現の逆順に多い。ただし、中学女子だけは全般的に少く、所属別の差異が殆ど認められない。

㊦テレビ、ラジオの視聴

中学生の95.5%、高校生の94.2%が、何等かの程度に運動やスポーツの放送を視聴している。(表5)殆ど視聴しないと答えたものは、

中学で4.5%高校で5.8%あったに過ぎない(図33)。男女別にみると、(図34)のように、中学、高校共に男子に多く、よく視聴すると答えたものは中学男子で51.1%、高校男子で61.6%であった。学校段階別には、男女共中学よりも高校の方が「よく視聴」する者が多くなっている。コース別にみると、中学では男女共進学コースの方が全体としてよく視聴し、よく視聴すると答えたものも、進学コースの方に多い。しかし高校では、全体としても、わずかではあるが、就職コースの方が多く視聴し、よく視聴すると答えた者も、女子では、就職コースが多くなっている。さらに運動部との関係からみると、中学高校男女共、大体、現、旧、非の順に少くなっている。高男旧部員は非部員より少いがよく視聴するだけについてみると、現、旧、非の順になっていることが認められる。

(4)運動(スポーツ)や運動部に対する意識

これまで運動やスポーツに対する好き嫌い、生活における運動やスポーツの重要性の認識の

与			間 接 参 興								
自由時の運動一週間の自由時の運動			スポーツやゲームを見に行く			スポーツ記事をよむ			テレビ、ラジオの視聴		
3日以上	1-2日	不記	よく見に行く	時々見に行く	殆ど見ない	殆ど毎日	時々	よまない	よく視聴	時々	みない
28.0	32.2	39.8	15.4	59.4	25.2	35.0	49.1	15.9	45.4	49.4	5.1
36.2	31.1	32.7	14.3	58.2	27.5	22.5	58.1	19.4	40.2	55.3	4.6
20.2	33.2	46.6	16.4	60.6	23.0	46.7	40.5	12.7	50.4	43.8	5.8
45.4	30.9	23.7	20.1	58.5	21.4	37.9	49.4	12.6	51.1	45.4	3.5
27.0	31.3	41.7	8.5	57.9	33.6	7.2	66.7	26.1	29.4	65.2	5.5
27.8	40.4	31.8	21.7	62.4	15.9	64.9	82.5	6.6	61.6	35.1	3.3
9.3	22.7	68.1	8.9	58.2	32.9	21.1	57.5	21.4	35.2	55.8	9.0
35.0	30.6	34.4	14.6	59.2	26.2	24.4	57.8	17.8	43.2	53.1	3.7
38.8	32.9	28.3	14.2	56.2	29.6	20.4	57.2	22.4	35.3	59.0	5.7
19.6	35.9	44.4	14.2	56.2	29.6	45.5	42.5	12.0	49.6	43.6	6.8
21.3	30.1	38.7	19.1	65.2	17.8	48.6	37.8	13.6	51.4	44.0	4.5
47.4	29.3	23.3	24.3	60.0	15.7	28.9	56.4	14.8	51.8	45.2	3.1
36.9	33.3	29.8	13.4	58.9	27.6	22.8	57.0	20.2	42.3	53.9	3.8
26.3	30.9	42.8	6.7	56.1	37.2	17.1	60.3	22.6	29.0	64.7	6.3
27.5	37.1	35.4	28.9	62.1	9.0	65.0	26.9	8.0	66.7	30.2	3.2
18.3	36.7	45.0	16.0	63.8	20.0	46.7	41.5	11.8	50.9	43.2	5.9
17.8	28.8	53.5	10.5	57.8	31.7	37.6	46.7	15.7	41.9	51.2	7.0

体育に関する意識についての研究 (一)

程度を見、それらに支えられた運動やスポーツに対する参与の実態を概観してきた。それを全体としてまとめてみると(表6)のようである。

運動やスポーツを好きとする者が全体の75.6%、運動やスポーツを絶対必要とする者が60.9% (必要とする者も加えれば98.0%) であるのに対し、運動やスポーツへの参与は、テレビラジオの視聴45.4 (94.8) %、スポーツ記事を読む35.0 (84.1) %、ゲームを観に行く15.4 (74.8) %、校内大会参加82.9%、運動部活動参加26.9%、自由時活動参加28.0 (60.2) %で、少ない。しかも、参与は全体的に直接参与より間接参与が多く、間接参与では「見に行く」よりも、「記事を読む」さらに居ながらにして実況を「視聴する」方が多い。直接参与では校内大会のような共通に与えられる特設の機会には

多いが、運動部に加入するとか自由時間に自発的に運動するとかいうことは極めて少ない。中学では直接参与がかなり多いけれども、高校では、スポーツに対する愛好感や必要性の認識、間接参与の率が共に向上しているにもかかわらず

表7 自由時間に運動しなかった理由 順位%

	用具場所がない	仲間、相手がな	勉強が強かったり、読書で忙	掃除、集会の関	しがた起らないという気が	その他の理由
中	2	4	3	6	1	5
学	16.4	12.7	13.5	2.9	46.4	8.0
高	3	5	2	6	1	4
校	15.3	11.8	16.2	2.9	41.4	12.4

表8 運動部(クラブ)に入らない理由 順位%

	文化	体	勉強	上級生	ふん	練習	運動	選	入	費用	帰宅	運	家	た	希	が	そ
	部	が	が	が	く	が	が	手	が	が	が	動	庭	ど	望	不	他
	に入	つ	思	が	い	思	上	に	か	遅	が	嫌	の	何	す	理	理
	って	かわ	う	う	気	う	手	手	か	く	嫌	い	都	と	る	由	由
	て	す	よう	さ	が	よう	で	な	り	る	い	合	合	く	く	から	から
計	2	6	5	7	8	4	13	1	12	10	3	9	11				
	27.3	13.9	15.5	9.4	8.9	16.6	2.7	33.9	4.9	6.3	18.5	7.9	5.5				
中	2	6	4	7	9	5	13	1	11	10	3	8	12				
学	23.5	14.4	15.5	10.6	7.9	15.2	1.8	33.6	5.6	5.7	18.4	9.8	5.2				
高	2	6	5	8	7	4	13	1	12	9	3	10	11				
校	0.7	13.5	15.4	8.2	9.8	17.9	3.5	34.1	4.3	6.7	18.5	6.1	5.8				

表9 運動部(クラブ)員の悩み %

		健康体力			技術的なこと			人間関係			指導者			施設用具			勉強		
		計	進	就	計	進	就	計	進	就	計	進	就	計	進	就	計	進	就
計	計	18.5	11.3	6.6	26.8	13.1	13.0	19.1	11.3	7.4	16.9	9.7	6.6	22.6	11.7	10.8	24.7	13.9	10.4
	男女	12.5	7.6	4.8	17.8	8.1	9.6	10.8	6.2	4.4	10.6	5.6	4.9	16.5	8.1	8.4	16.1	9.0	7.0
中	計	23.8	16.7	6.4	23.8	16.3	6.8	21.4	15.2	5.5	14.7	10.8	3.3	18.5	12.3	5.9	21.4	14.8	6.6
	男女	15.9	11.5	4.2	14.3	9.5	4.6	10.8	7.7	2.9	8.4	5.7	2.4	12.6	8.4	4.2	12.3	7.9	4.4
高	計	10.4	3.0	7.0	31.4	8.4	22.4	15.7	5.4	10.4	20.1	8.0	11.7	28.8	10.7	18.1	29.8	12.7	16.1
	男女	7.4	1.7	5.7	23.1	6.0	17.1	10.7	4.0	6.7	14.0	5.4	8.7	22.4	7.7	14.7	21.7	10.7	11.0
		3.0	1.3	1.3	8.4	2.4	5.4	5.0	1.3	3.7	6.0	2.7	3.0	6.4	3.0	3.3	8.0	2.0	5.0

ず、直接参与の率は逆に低下している。殊に女子においてそれが著しい。また、進学コースでもその傾向が認められる。かかる結果は、中学生高校生自身の状況（発達上の特性、健康状態、意識、意欲など、いわゆる主体的条件）と彼等が置かれている環境（環境的条件）との複雑な働き合いによるものであるから、軽々に断定はできないが、「自由時間に運動しなかった理由」「運動部へ入らない理由」「運動部員の悩み」などの調査結果の総合的考察から、施設用具の不備という物的条件の他に、現在の受験体制からくる潜在的な圧迫感、自由時間の減少、運動部の現状に対する心理的抵抗感などがかなり大きく影響していることが認められるように思う。「自由時間に運動しなかった理由」では（表7）「したいという気が起らなかった」が最も多く、ついで「勉強が忙がしかったから」、「用具場所がない」「仲間、相手がない」などが多い。しかし勉強が忙しいからとて週の内1—2日くらい、簡単な運動ができないわけではないと思われるが、この理由が高校で2位、中学で3位を占めている。「したいという気が起らなかった」という状況の中にも、勉強に対する潜在的な執着意識の存在、あるいは、勉強による身心の疲労などが大きな原因になっていることが推察される。また、運動部へ入らない理由では（表8）「帰宅が遅くなる」が最も多く、ついで「文化部に入っている」であるが、これを除くと、「たゞ何となく」、「運動が上手でない。選手になれる見込みがない」、「勉強が思うようにできない」、「体がつかれ、体をこわす」などである。これらの理由から、運動部に入らない生徒の運動部観を帰納的に集約すると「運動部は、運動の上手な者が入って選手となり、遅くまで練習するところ、場合によっては勉強が思うようにできず、また、体をこわすおそれもあるほど練習をするのが常態である」ということになる。本来、運動部は教育的な配慮の上にスポーツ活動（練習や試合）を行なうスポーツ愛好者の集団である筈であるが、運動部の現状は、運動部を対外試合で

の優勝を最終目的とする少数のスポーツエリート養成集団であるかのような印象を一般の生徒に与えているようである。このような受けとめ方の中には誤解もあるが、すべてが誤解であると言い切れない事実があることが、運動部員自身の悩みの中に表明されている。運動部員の悩みは（表9）、中高全体としては「技術的なこと」が第1位であり、第2位が「勉強」、第3位が「施設、用具」、第4位が「人間関係」である。これらの事項は学校段階、性別、コース別で多少順位の変化があるが、常に上位を占めていることには変りはない。高校の就職コースでは、一位「技術的なこと」、二位「施設用具」、三位「勉強」であるが、進学コースでは、一位「勉強」、二位「施設用具」、三位「技術的なこと」であり、高校全体としては、一位「技術的なこと」、二位「勉強」、三位「施設用具」である。就職コースの運動部員は「勉強」を無視するわけではないが、最大関心事は勝利にあり、それに直接必要な運動技術や、その練習に関係のある施設用具について悩みをもち、進学コースの運動部員は、勝利に関心をもちつゝも「勉強」について悩みをもつというのである。このような事実、現在の受験体制下の、また、勝利至上主義の状況下にある運動部の姿が象徴的に表われていると思われる。

運動部に入らない理由の「帰宅が遅くなる」には、遅くなると勉強ができなくなるという意識が潜在していることが感じられ、「ただ何となく」という中には、勉強に対する懸念と共に、運動部の現状に対する気おくれ（とてもついでいけない）とか、心理的抵抗感といったものが微妙に影響しているように感じられる。

中学生、高校生が体育に対してもつ意識は、このような現在の環境条件の中で、運動やスポーツにどのような意義を認めているか、また、運動部にどのような見解をもっているかを追求してゆくことによって明らかになるであろう。

#### A. 運動やスポーツの意義について

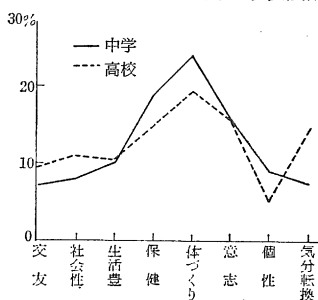
中学生 高校生が、現在彼等がおかれた立場

で、運動やスポーツにどのような意義を認めているかという問いに答えた結果をまとめると(表10及図35)のようである。

表 10 運動やスポーツの意義 %

	交友	社会性	生活豊	保健	体力づくり	意志	個性	気分転換	その他
全体	8.4	9.5	10.1	16.6	21.3	15.5	6.9	11.3	0.4
中学	7.0	7.9	10.0	18.9	23.9	15.6	9.1	7.4	0.4
高校	9.4	10.9	10.2	14.7	19.2	15.5	5.1	14.5	0.3

図35 運動やスポーツの意義(学校段階別)



全体としては、①体力づくり、②保健、③意志忍耐力の養成④気分転換、⑤生活を豊かにする、⑥社会性の発達、⑦交友、⑧個性伸長、⑨その他の順であるが、中学では①体力づくり、②保健、③意志忍耐力の養成、④生活を豊かにする、⑤個性伸長、⑥社会性の発達、⑦気分転換、⑧交友の順、高校では①体力づくり、②意志忍耐力の養成、③保健、④気分転換、⑤社会性の発達、⑥生活を豊かにする、⑦交友、⑧個性伸長の順で、学校段階(発育段階)によって意義の認め方がやゝ異っている。これをさらに、性別、コース別、部所属別に分析すると(表11、12)それぞれ差異が認められるが、男女差や進学、就職の差は中学、高校の学校段階の差や、現部員、旧部員、非所属の差に比べれば比較的少ない。

また、所属別でも、旧部員と非所属とは比較的似通っているが、現部員との間にはかなりの距りがある。したがって、彼等が考えている運動やスポーツに対する意義を動的にとらえるためには、一つには発達の観点から、今一つは運

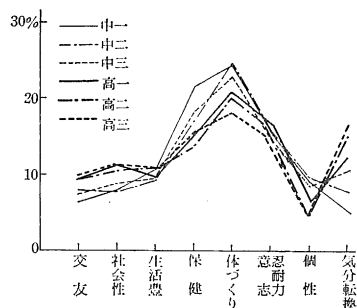
表 11 運動やスポーツの意義(男女別) %

	交友	社会性	生活豊	保健	体力づくり	意志	個性	気分転換	その他	
男	中	7.3	8.2	9.5	17.2	23.7	17.0	9.3	7.2	0.6
	高	9.9	10.2	10.1	14.3	21.2	15.4	5.8	12.7	0.3
女	中	6.8	7.5	10.6	20.7	24.0	13.9	8.9	7.6	0.1
	高	8.7	11.9	10.4	15.5	16.2	15.7	3.9	17.5	0.3

表 12 運動やスポーツの意義(コース別, 所属別) %

	交友	社会性	生活豊	保健	体力づくり	意志	個性	気分転換	
中学	進	7.3	7.7	10.5	18.6	24.5	15.3	8.2	7.7
	就	6.7	8.6	9.3	19.4	21.6	15.3	11.4	7.2
高校	進	8.8	10.6	11.5	15.0	18.6	4.4	4.3	16.0
	就	10.1	11.2	9.2	14.3	20.4	16.4	5.2	12.9
中学	現	8.3	8.6	8.4	15.2	24.6	19.0	10.1	5.5
	旧	7.3	6.5	10.3	19.9	24.1	14.4	9.3	7.6
	非	5.7	8.2	11.3	21.5	22.9	13.1	8.0	9.0
高校	現	12.5	14.1	7.0	10.0	20.6	20.5	6.3	8.8
	旧	9.2	9.4	11.5	15.8	18.0	15.1	5.8	14.7
	非	7.8	10.0	11.3	16.9	19.3	12.8	3.8	18.0

図36 運動やスポーツの意義(学年別)



動部員か否かという観点からみる必要があるように思われる。(図36-38)はそのような観点から学年別及所属別の意義の認識のし方の相違をみようとしたものである。

学年別にみると、中学一年では体力づくり24.1%、保健21.3%が特に著しく、意志忍耐力の養成がこれにつづいて15.6%であるが、他はこれらと比べると極めて低く、生活を豊かにす

るが10.5%，個性伸長が9.2%で，社会性（7.6%），交友（6.3%），気分転換（5.0%）などは10%にもみまない。しかしそれが学年や学校段階が進むにしたがってかわり，(図36)それを項目別に示した(図37)のように，体力づくり，保健及個性伸長の比率は次第に減少し，気分転換，社会性発達，交友関係を豊かにするなどの比率は増大して，高校三年では体力づくり（17.8%），気分転換（15.8%），保健（15.6%）意志忍耐力養成（15.0%）生活を豊かにする（10.5%），交友関係を豊かにする（9.8%），個性伸長（4.4%）の順になっている。意志忍耐力の養成は中学高校を通じて15-16%，生活を豊かにするは10%内外で殆ど変動がないが，気分転換ストレス解消は学年及学校段階が進み，体力づくり，保健，個性伸長が減少するにしたがって急増している。

以上のような全体的傾向の中で，現に部に所属している者の認識傾向を旧部員及非所属者と比較してみると，現部員は，運動やスポーツに「交友関係を豊かにする」，「協力，明朗などの社会性を発達させる」，「意志を強くし忍耐力をつける」などの意義を認めているものが多い。特に「交友関係を豊かにする」や「協力，明朗などの社会性の発達」は学年や学校段階が進むにしたがって，一層多くなっている。そして「健康を保持する」とか「生活に楽しみ，安らぎを求める」とか「気分転換，ストレス解消」などは，非部員旧部員の方に多く見られる。特に非部員の「気分転換，ストレス解消」に対する著しい増加に対し，現部員のゆるやかな増加は対称的である。「生活に楽しみ，安らぎを求める」は高校現運動部員では著しく減少している。現部員は運動やスポーツに，体力づくり，意志忍耐力の発達，保健，交友，社会性の発達

図 37 運動やスポーツの意義（全体）

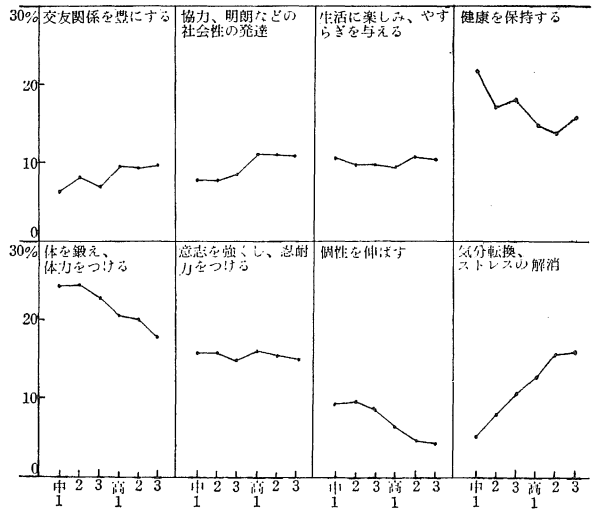
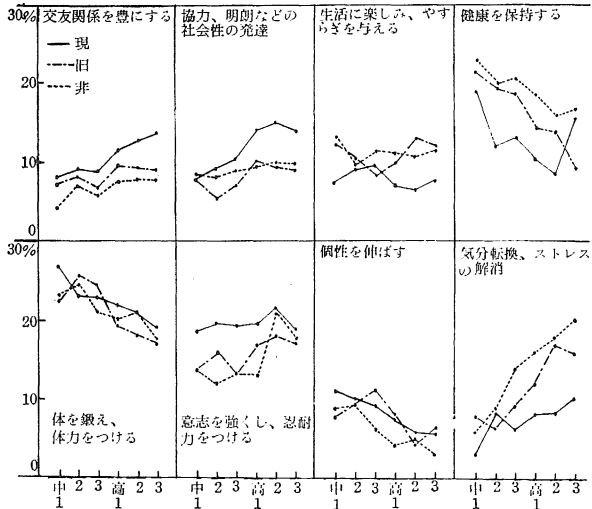


図 38 運動やスポーツの意義（現，旧，非別）



などの意義を認めているものが多い。

これに対して非（旧）部員では，体力づくり，保健，意志忍耐力の発達他に気分転換，ストレスの解消や生活に楽しみやすらぎを与えるなどレクリエーションということに，大きな比重をもたせているものが多いようである。このような，部員と非部員との差は，(図38)にみられるように，中学よりも高校において著しい。

B運動部に対する見解について

体育に関する意識についての研究 (一)

表 13 (中 学) 実数%

	5		4		3		2		1	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
イ	416 48.4	276 45.4	341 39.7	266 43.7	87 10.1	58 9.5	10 1.2	5 0.8	5 0.6	3 0.5
ロ	202 23.8	122 19.6	273 32.1	203 32.7	167 19.6	127 20.5	156 18.4	136 21.9	52 6.1	33 5.3
ハ	446 51.2	306 49.4	321 36.9	239 38.6	84 9.6	63 10.2	12 1.4	9 1.5	8 0.9	2 0.3
ニ	207 24.7	150 23.8	344 41.0	287 45.6	229 27.3	157 24.9	43 5.1	29 4.6	16 1.9	7 1.1
ホ	291 34.2	215 34.7	441 51.8	301 48.6	96 11.3	85 13.7	16 1.9	13 2.1	7 0.8	5 0.8
ヘ	27 3.1	18 2.9	88 10.0	52 8.3	263 29.9	159 25.5	256 29.1	206 33.0	245 27.9	189 30.3
ト	29 3.4	8 1.2	89 10.3	40 6.2	205 23.8	154 24.0	271 31.4	191 29.8	269 31.2	249 38.8
チ	29 3.3	23 3.7	65 7.4	41 6.6	99 11.3	57 9.2	310 35.5	239 38.6	370 42.4	259 41.8
リ	378 43.5	220 35.4	397 45.7	325 52.3	62 7.1	50 8.0	14 1.0	11 1.8	17 2.0	16 2.6
ヌ	244 27.8	141 23.3	425 48.4	303 50.2	185 21.1	139 23.0	18 2.1	15 2.5	6 0.7	6 1.0
ル	235 26.6	151 24.4	398 45.1	328 53.0	216 24.5	126 20.4	28 3.2	10 1.6	6 0.7	4 0.6
ヲ	25 2.9	12 1.9	101 11.6	32 5.1	269 30.9	158 25.4	281 32.3	259 41.6	195 32.4	161 25.9
ワ	14 1.6	11 1.7	32 3.7	8 1.3	115 13.1	68 10.8	319 36.5	257 40.9	395 45.1	285 45.3

備 考 { 5……最も強い賛成+, + 4……普通の賛成+, 3……賛成反対どちらにもきめられない? }  
 { 2……一般に反対-, 1……強い反対-, - }

表 14 (高 校) 実数%

	5		4		3		2		1	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
イ	247 35.2	230 32.4	319 45.5	334 47.1	111 15.8	133 18.8	17 2.4	9 1.3	7 1.0	3 0.4
ロ	202 28.3	217 30.8	218 30.6	206 29.3	112 15.7	125 17.8	130 18.2	110 15.6	51 7.2	46 6.5
ハ	334 47.2	303 42.7	237 33.5	262 37.0	111 15.7	124 17.5	15 2.1	15 2.1	11 1.6	5 0.7
ニ	241 33.9	248 35.8	266 37.5	255 36.8	152 35.5	127 18.3	25 3.5	42 6.1	26 3.7	21 3.0
ホ	215 30.3	201 28.8	312 44.1	337 48.3	139 19.7	118 16.9	29 4.1	26 3.7	12 1.7	15 2.2
ヘ	43 6.1	35 4.9	90 12.8	83 11.7	193 27.4	189 26.6	180 25.5	170 23.9	199 28.2	233 32.8
ト	62 8.8	33 4.7	122 17.3	98 13.9	203 28.8	256 36.4	150 21.3	130 18.5	168 23.8	186 26.5
チ	44 6.2	29 4.1	93 13.1	87 12.4	118 16.6	120 17.1	236 33.2	122 31.6	219 30.8	344 48.8
リ	279 39.5	212 35.7	310 43.9	291 49.1	83 11.8	72 12.1	25 3.5	11 1.9	9 1.3	7 1.2
ヌ	176 24.9	170 24.1	301 42.6	314 44.5	179 25.4	185 26.2	28 5.4	28 4.0	9 1.7	9 1.3
ル	196 28.0	202 28.8	293 41.9	312 44.4	163 23.3	160 22.8	40 5.7	20 2.8	8 1.1	8 1.1
ヲ	37 5.3	11 2.4	85 12.1	37 8.1	157 22.3	82 17.9	164 23.3	113 31.6	260 37.0	216 47.1
ワ	38 5.4	97 13.7	54 7.6	112 15.9	146 20.7	125 17.7	213 30.1	147 20.8	256 36.2	225 31.9

中学生、高校生が現在の運動部に対してもつ見解の動向については、次のような13項目について意見を求め、(表13~14)のような結果を得た。尚、これについての考察は、紙数の都合で、今回は割愛せざるを得なかったので第二報で発表したい。

意見の項目は次の通りである。

- イ. 文化の進むにつれ更にスポーツのもつ意義は大きくなると思います。
- ロ. スポーツは自分で行わなくては見る丈では意味がないと思います。
- ハ. スポーツを通してでないと得られないものがスポーツの中にはあると思います。
- ニ. 運動クラブ(部)の生活は、学力を低下させるものではないと思います。
- ホ. 運動クラブ(部)の生活は、協力的な態度を養うに適した場であると思います。
- ヘ. 運動クラブ(部)の生活は、よく物事を考えず、すぐ行動する人間を作り易いと思います。
- ト. 運動クラブ(部)の生活は、封建的な上下関係

を重んずる人間を作ると思います。

- チ. 運動クラブ(部)の生活は、規律ある生活をずる態度は養えないと思います。
- リ. 運動クラブ(部)の生活は、心身の発達を助長すると思います。
- ヌ. 運動クラブ(部)の生活は、人間修養の場としてふさわしいと思います。
- ル. 運動クラブ(部)の生活は、人間性を豊かにすると思います。
- オ. 運動クラブ(部)の生活は、勝敗にこだわる人間を作ると思います。
- ワ. 運動クラブ(部)の生活は、望ましい人間関係は生まれれないと思います。

参 考 文 献

江尻 容 「学校体育の経営管理」 光生館  
 宇士 正彦 「体育の社会心理学的測定」  
 野口 義之 「国と島根の教育」 島根県教育委員会  
 竹之下休蔵・磯村英一 「スポーツ社会学」 大修館書店

別表 1 運動クラブ(部)への所属状況

% 実数

		中 学												高 校											
		合 計			現			旧			非			合 計			現			旧			非		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
合 計	計	1,424	50.0	50.0	31.9	37.5	26.3	29.9	30.6	29.2	38.2	31.9	44.5	1,372	55.6	44.4	21.8	28.8	13.0	33.4	34.2	32.3	44.8	37.0	54.7
	進	64.7	64.5	65.0	32.6	37.3	28.1	29.8	30.0	29.6	37.5	32.7	4.23	49.1	50.5	47.3	21.1	28.8	10.8	34.5	35.3	33.3	44.4	35.8	55.9
	不	32.0	32.2	31.9	30.3	38.0	22.5	29.6	31.4	27.8	40.1	30.6	49.8	44.8	45.3	44.2	23.3	28.6	16.4	31.7	32.4	30.9	45.0	39.0	52.8
一 年 生	計	35.5	48.2	51.8	39.5	44.3	35.1	22.1	23.4	21.0	38.3	32.4	43.9	30.6	64.3	35.7	31.9	39.6	18.0	35.0	35.9	33.3	33.1	27.0	48.7
	進	63.6	64.8	62.6	42.9	43.7	42.1	22.0	24.1	20.1	35.1	32.3	37.8	49.8	49.3	50.7	27.8	36.1	13.2	33.5	30.8	38.2	38.8	33.1	48.7
	不	33.8	32.8	34.7	32.7	43.8	23.1	22.2	22.5	22.0	45.0	33.8	54.9	36.9	41.1	29.3	40.6	44.1	31.8	36.8	41.4	25.0	22.6	14.4	43.2
二 年 生	計	36.2	52.4	47.6	31.5	37.4	24.9	32.6	32.2	33.1	35.9	30.4	42.0	38.4	46.7	53.3	18.4	24.4	13.2	34.9	32.9	36.7	46.7	42.7	50.1
	進	63.3	63.3	63.3	29.8	36.3	22.6	33.1	30.4	36.1	37.1	33.3	41.3	44.2	50.8	38.4	15.5	18.4	12.0	38.6	42.4	34.3	45.9	39.2	53.7
	不	31.3	31.1	31.4	35.4	41.7	28.6	31.1	34.5	27.3	33.5	23.8	44.2	50.9	46.7	54.4	22.4	32.2	15.0	31.3	21.7	38.6	46.3	46.1	46.4
三 年 生	計	28.3	49.1	50.9	22.8	29.3	16.6	36.2	37.4	35.1	40.9	33.3	48.3	31.0	58.1	41.9	16.0	21.5	8.4	29.9	33.6	24.7	54.1	44.9	66.9
	進	68.0	65.6	70.2	24.1	30.8	18.1	35.0	36.9	33.3	40.9	32.3	48.6	54.4	51.4	58.4	20.8	31.5	7.7	31.2	33.1	28.8	48.1	35.4	63.5
	不	30.8	32.8	28.8	20.2	26.2	13.6	37.9	38.5	37.3	41.9	35.4	49.2	45.2	48.6	40.5	10.4	10.8	9.7	28.1	34.2	18.1	61.5	55.0	72.2
		1.2	1.5	1.0	20.0	33.3	60.0	33.3	10.0	20.0	33.3	10.0	0.5	0	1.1	0	0	0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

水 井 康 宏・小 玉 耕 平

別表 2 運動, スポーツの好き, 嫌い %

		中 学												高 校											
		計				進 学				就 職				計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
好き (イ)	計	72.4	92.7	76.8	52.0	74.8	92.4	76.6	55.8	69.1	94.9	73.3	46.4	78.7	96.3	83.6	66.6	78.4	95.8	85.5	65.2	79.8	96.4	82.0	69.3
	男	79.8	95.1	82.1	59.5	81.5	95.3	84.8	62.7	78.2	97.7	79.2	52.9	87.9	97.4	86.2	81.8	86.8	96.4	88.9	77.6	88.6	98.0	82.1	85.1
	女	65.0	89.3	71.2	46.7	68.3	88.5	74.5	50.5	59.9	90.2	66.7	42.5	65.5	92.4	80.1	51.3	66.7	93.5	80.2	54.0	65.4	90.9	81.7	49.4
嫌い (ロ)	計	3.4	0.2	1.4	7.5	2.8	0.3	1.1	6.4	4.6	0	2.2	9.8	3.1	0.3	1.3	5.7	4.1	0	1.6	7.7	2.3	0.5	0.5	4.3
	男	1.4	0.4	0	4.0	1.3	0.6	0	3.3	1.7	0	0	5.7	1.0	0.4	1.1	1.4	1.5	0	1.5	2.7	0.7	0.7	0.9	0.5
	女	5.3	0	2.9	10.1	4.3	0	2.2	8.7	7.5	0	4.8	12.4	6.2	0	1.6	10.1	7.7	0	2.2	12.3	5.0	0	0	9.1
どちら でもない	計	24.2	7.0	21.8	40.4	22.3	7.3	19.3	37.9	26.3	5.1	24.4	43.7	18.2	3.4	15.0	27.7	17.5	4.2	12.8	27.1	17.9	3.1	17.5	26.4
	男	18.8	4.5	17.9	36.6	17.2	4.1	15.2	34.0	20.1	2.3	20.8	41.4	11.1	2.2	12.6	16.8	11.7	3.6	9.6	19.7	10.7	1.3	17.0	14.4
	女	29.6	10.7	25.9	43.2	27.4	11.5	23.4	40.8	32.6	9.8	28.6	45.1	28.4	7.6	18.3	38.6	25.6	6.5	17.6	33.7	29.6	9.1	18.3	41.6

別表 3 生活における運動やスポーツの必要性 %

		中 学												高 校											
		合 計				進 学				就 職				合 計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
絶対必要	計	57.9	70.3	61.0	45.0	59.0	69.1	61.8	48.0	57.3	74.6	60.7	42.1	63.7	76.0	63.7	57.3	61.1	77.9	61.9	52.7	66.6	77.1	64.1	61.5
	男	60.1	70.8	64.7	43.2	61.0	71.3	66.7	44.0	60.3	72.4	61.1	44.3	67.7	74.3	65.2	64.2	63.6	75.2	62.5	55.9	73.1	75.8	69.6	73.1
	女	55.6	69.5	57.2	46.4	57.0	66.2	57.0	51.0	54.6	78.4	60.3	40.7	58.5	82.1	61.7	51.3	57.7	87.1	61.1	49.7	57.1	81.4	56.5	50.6
必要	計	39.5	27.5	36.9	51.5	38.5	28.9	35.6	48.8	39.7	22.5	37.8	54.1	34.8	23.4	34.8	40.9	37.0	21.4	36.4	44.7	32.7	22.4	35.4	37.5
	男	36.8	25.8	33.9	52.4	36.2	25.7	31.2	52.7	35.8	23.0	38.9	38.6	30.8	25.7	32.6	33.8	34.1	24.8	34.6	40.7	26.7	24.2	30.4	26.2
	女	42.1	30.0	39.9	50.8	40.6	33.1	40.1	46.0	43.6	21.6	36.5	57.5	40.2	15.4	37.8	47.2	40.9	9.7	38.9	48.4	31.4	16.3	42.2	48.1
どちら もよい	計	1.8	0.9	1.6	2.6	1.7	0.7	1.8	2.6	2.0	1.4	1.5	2.7	0.9	1.1	1.3	1.3	0.9	2.3	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3	
	男	2.0	1.5	0.9	3.5	2.0	1.2	1.4	3.3	2.2	2.3	4.3	1.2	1.5	2.0	1.8	1.5	3.4	0.2	1.5	3.4	0.2	0.7	0.7	
	女	1.5	2.4	1.9	1.5	1.5	2.2	2.0	1.8	1.8	3.2	1.8	0.5	0.5	0.6	0.7	0.7	1.3	0.4	1.3	0.4	1.2	1.2	0.7	

体育に関する意識についての研究 (一)



別表 4 スポーツの催しやゲームに対する関心

%

		中 学												高 校											
		計				進 学				就 職				計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
行く 見 に	計	14.3	24.3	13.4	6.7	14.6	25.3	12.1	7.3	14.2	23.1	16.3	6.0	16.4	28.9	16.0	10.5	14.2	30.5	13.3	7.4	17.1	26.7	18.6	10.9
	男	20.1	32.8	17.6	7.6	20.2	33.7	17.6	6.8	20.3	31.8	16.7	10.0	21.7	33.1	19.5	14.6	21.1	36.4	18.2	12.2	21.2	29.5	18.9	16.1
	女	8.5	12.0	9.1	6.0	9.1	14.1	6.6	7.7	8.0	8.2	15.9	3.5	8.9	14.3	11.3	6.3	4.8	9.7	6.4	3.0	10.4	16.7	18.1	4.5
時 に 行 く 見	計	58.2	60.0	58.9	56.1	59.2	58.6	60.4	58.8	56.2	61.9	55.6	52.5	60.6	62.1	63.8	57.8	56.2	60.3	60.6	51.1	65.2	64.4	67.0	64.5
	男	58.5	51.9	62.0	62.8	61.2	50.3	66.2	69.2	54.2	55.3	54.1	52.8	62.4	58.7	63.7	64.2	58.6	53.6	61.4	59.9	66.4	63.8	67.6	67.9
	女	57.9	71.6	55.8	51.4	57.3	69.5	54.7	51.0	58.2	73.4	57.1	52.2	58.2	74.0	63.9	51.6	52.9	83.9	59.5	43.3	63.1	66.6	66.2	60.4
殆 ど 見 な い	計	27.5	15.7	27.6	37.2	26.2	16.2	27.5	33.9	29.6	14.9	28.1	41.5	23.0	9.0	20.2	31.7	29.6	9.2	26.1	41.5	17.8	8.9	14.4	24.5
	男	21.4	15.3	20.4	29.5	18.6	16.0	16.2	24.0	25.6	12.9	29.1	37.1	15.9	8.2	16.8	21.2	20.3	10.0	20.5	27.9	12.4	6.7	13.5	16.1
	女	33.6	16.4	35.1	42.6	33.6	16.4	38.7	41.3	33.8	18.4	27.0	44.2	32.9	11.7	24.7	42.1	42.2	6.5	34.0	53.7	26.5	16.7	15.7	35.1

別表 5 新聞のスポーツ記事を読む程度

%

		中 学												高 校											
		計				進 学				就 職				計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
殆 ど 毎 日	計	22.5	28.9	22.8	17.1	24.4	29.9	25.8	18.5	20.4	29.7	17.8	15.3	46.7	65.0	46.7	37.6	45.5	63.4	47.4	35.8	48.6	68.4	45.6	39.4
	男	37.9	43.8	36.7	32.2	40.5	46.2	40.6	34.0	35.8	43.7	32.0	30.0	64.9	73.3	66.7	57.1	65.4	72.1	69.9	56.2	64.8	76.5	61.6	57.7
	女	7.2	7.5	8.2	6.3	8.4	8.5	11.0	6.6	4.8	5.9	1.6	6.2	21.1	36.7	20.3	18.0	18.6	32.3	15.6	17.7	22.4	40.9	24.1	16.2
時 々 読 む	計	58.1	56.4	57.0	60.3	57.8	56.1	58.2	59.0	57.2	55.1	53.3	61.7	40.5	26.9	41.5	46.7	42.5	30.3	40.8	48.7	37.8	22.8	40.0	44.9
	男	49.4	45.7	51.8	51.5	48.8	45.0	52.9	49.3	48.9	43.7	48.6	55.7	28.5	20.7	24.9	37.1	28.8	23.4	22.1	39.0	28.0	17.5	28.6	35.7
	女	66.7	71.7	62.5	66.6	66.7	70.8	63.5	66.3	65.6	74.5	58.7	65.5	57.5	48.1	63.5	56.3	61.2	64.8	69.8	57.3	53.7	40.9	56.4	56.5
殆 ど 読 ま な い	計	19.4	14.8	20.2	22.6	17.8	14.0	16.0	22.5	22.4	15.2	28.9	23.0	12.7	8.0	11.8	15.7	12.0	6.3	10.8	15.5	13.6	8.8	14.4	15.7
	男	12.6	10.5	11.5	16.3	10.7	8.8	6.5	16.7	15.3	12.7	19.5	14.3	6.6	6.0	8.4	5.7	5.8	4.5	8.1	4.8	7.2	6.0	9.8	6.6
	女	26.1	20.9	29.3	27.1	24.8	20.8	25.5	27.1	29.5	19.6	39.7	28.3	21.4	15.2	16.2	25.7	20.3	12.9	14.6	25.0	23.8	18.2	20.5	27.3

別表 6

テレビ、ラジオの運動やスポーツ放送の視聴の程度

%

		中 学												高 校											
		計				進 学				就 職				計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
よく 視聴	計	40.2	51.8	42.3	29.0	43.2	51.2	45.4	34.4	35.3	52.9	37.0	20.8	50.4	66.7	50.9	41.9	49.6	69.7	51.3	38.9	51.4	65.6	48.7	45.0
	男	51.1	61.0	51.4	39.2	54.7	62.0	56.5	44.7	45.4	59.8	43.1	30.3	61.6	70.7	58.6	56.4	63.3	73.0	61.0	57.1	59.6	70.0	53.6	55.4
	女	29.4	38.5	32.7	21.8	31.7	36.9	34.3	26.5	25.1	41.2	30.2	15.0	35.2	52.6	40.6	28.5	32.8	58.1	37.5	25.7	37.8	51.2	42.1	31.5
時々 視聴	計	55.3	45.2	53.9	64.7	53.1	46.5	52.4	59.5	59.0	42.8	56.3	73.2	43.8	30.2	43.2	51.2	43.6	26.8	41.4	53.2	44.0	31.8	46.2	49.7
	男	45.4	36.3	45.4	55.9	42.7	35.7	42.0	51.3	48.9	36.8	50.0	62.9	35.1	26.7	37.2	40.3	31.9	24.3	33.8	36.5	38.2	28.2	42.9	43.1
	女	65.2	57.8	63.0	71.0	63.5	60.8	62.8	65.8	69.2	52.9	63.5	79.6	55.8	42.2	51.3	61.2	57.9	35.5	52.1	65.1	53.8	44.2	50.6	58.4
殆ど 視聴 しない	計	4.6	3.1	3.8	6.3	3.7	2.3	2.2	6.1	5.7	4.3	6.7	6.0	5.8	3.2	5.9	7.0	6.8	3.5	7.3	8.0	4.5	2.6	5.1	5.2
	男	3.5	2.6	3.2	4.8	2.6	2.3	1.5	4.0	5.7	3.4	6.9	7.1	3.3	2.6	4.2	3.3	4.8	2.7	5.1	6.3	2.2	2.0	3.6	1.5
	女	5.5	3.7	4.3	7.3	4.8	2.3	2.9	7.7	5.7	5.9	6.3	5.3	9.0	5.1	8.1	10.3	9.3	6.5	10.4	9.1	8.4	4.7	7.2	10.1

別表 7

休み時間や自由時間の運動状況

%

		中 学												高 校											
		計				進 学				就 職				計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
週以 三日 以上	計	36.2	47.4	36.9	26.3	35.0	42.9	36.0	27.5	38.8	56.5	40.0	24.6	20.2	27.5	18.3	17.8	19.6	24.6	18.6	18.1	21.3	30.2	18.3	18.1
	男	45.4	53.9	45.4	35.2	42.9	46.2	44.9	37.3	50.6	69.0	47.2	31.4	27.8	30.7	24.9	27.7	26.5	27.9	23.5	28.3	29.3	32.9	27.7	27.6
	女	27.0	38.0	27.9	19.9	27.2	38.5	27.0	19.9	26.9	35.3	31.7	20.4	9.3	16.7	9.9	7.3	10.3	12.9	11.6	9.1	8.4	20.9	6.7	5.9
週々 一、二 日日	計	31.1	29.3	33.3	30.9	30.6	28.9	33.8	29.5	32.9	31.2	33.3	33.9	33.2	37.1	36.7	28.8	35.9	47.2	39.0	28.5	30.1	28.6	36.1	27.2
	男	30.9	25.1	35.8	33.0	32.5	28.7	39.1	30.7	28.4	19.5	29.2	38.6	40.4	40.8	46.0	36.0	45.9	50.5	50.0	38.6	35.4	32.1	41.1	34.7
	女	31.3	35.3	30.8	29.3	28.7	29.2	22.5	28.6	37.4	51.0	38.1	31.0	22.7	24.4	24.7	21.1	22.4	35.5	23.2	19.5	21.3	16.3	30.0	17.7
無 記	計	32.7	23.3	29.8	42.8	34.4	28.2	30.2	43.1	28.3	12.3	26.7	41.5	46.6	35.4	45.0	53.5	44.4	28.2	42.4	53.4	38.7	41.1	45.5	54.7
	男	23.7	21.0	18.8	31.7	24.6	25.1	15.9	32.6	21.0	11.5	23.6	30.0	31.8	28.5	29.1	36.3	27.6	21.6	26.5	33.1	35.2	34.9	31.3	37.7
	女	41.7	26.7	41.3	50.8	44.1	32.3	44.5	51.5	35.7	13.7	30.2	48.7	68.1	58.9	65.5	71.6	67.2	51.6	65.3	71.3	70.3	62.8	53.3	76.5

体育に関する意識についての研究 (一)

別表 8 運動を行った時期

%

		中 学												高 校											
		計				進 学				就 職				計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
昼 休 み	計	38.0	39.7	37.4	36.5	37.5	39.3	35.3	37.7	38.1	40.0	40.3	33.9	20.4	21.4	24.1	16.8	27.5	28.8	31.8	22.4	13.8	15.4	12.3	13.6
	男	42.9	42.2	44.5	42.1	41.2	42.4	39.7	41.4	45.5	41.3	52.1	44.3	23.1	22.7	27.7	19.8	31.9	31.6	36.8	26.7	15.3	15.4	14.8	15.6
	女	31.1	35.7	27.2	30.2	32.3	34.7	28.9	33.0	28.1	37.5	24.5	24.2	12.0	13.9	14.3	9.8	15.0	12.5	17.5	14.0	8.2	15.8	5.9	6.8
放 課 後	計	22.1	28.5	19.8	17.3	20.4	27.1	17.6	16.0	26.1	31.4	25.0	21.3	23.7	39.5	15.5	19.7	23.5	35.1	16.2	22.4	23.9	43.1	15.6	17.2
	男	19.5	26.9	15.6	14.4	20.2	26.5	16.8	16.4	19.2	28.3	14.0	11.5	24.9	40.1	14.1	21.6	27.1	37.9	14.9	30.6	22.5	41.3	13.6	14.9
	女	25.7	31.2	25.9	20.7	20.6	27.7	18.9	15.0	35.3	27.5	39.6	30.0	20.0	36.1	19.5	15.2	13.3	18.8	20.0	7.0	28.9	52.6	20.6	25.0
帰 宅 後	計	21.8	16.1	24.3	25.5	23.0	17.5	26.7	25.4	19.9	14.3	20.2	26.0	32.9	19.8	37.6	37.6	28.6	20.7	33.8	29.1	37.0	18.7	44.3	43.9
	男	20.3	15.7	23.2	23.1	20.5	16.6	24.4	21.1	19.6	14.1	21.1	26.2	30.7	18.4	36.1	35.8	24.0	15.8	30.7	24.1	37.3	20.2	45.5	44.2
	女	23.8	16.9	25.9	28.4	26.5	18.7	30.0	31.0	20.4	14.6	18.9	25.8	39.6	27.8	41.6	42.0	41.6	56.0	42.5	38.6	36.1	10.5	41.2	43.2
学 校 の 休	計	18.1	15.6	18.4	20.6	19.1	16.3	20.4	21.0	15.9	14.3	14.5	18.9	23.1	19.3	22.8	25.8	20.5	15.3	18.2	26.1	25.3	22.8	27.9	25.3
	男	17.3	15.3	16.6	20.5	18.0	14.6	19.1	21.1	15.6	16.3	12.7	18.0	21.4	18.8	22.1	22.8	17.0	14.7	17.5	18.5	24.9	23.1	26.1	25.3
	女	19.3	16.2	21.1	20.7	20.6	18.7	22.2	21.0	16.2	10.4	17.0	19.7	28.4	22.2	24.7	33.0	30.1	18.8	20.0	40.4	26.8	21.1	32.4	25.0

別表 9 校内競技への参加

%

		中 学												高 校											
		合 計				進 学				就 職				合 計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
参 加	計	88.0	92.3	89.2	83.5	93.5	95.3	93.5	91.9	77.4	86.2	80.0	68.9	76.3	90.8	79.3	67.0	74.7	90.1	78.1	65.2	77.3	91.2	79.4	68.6
	男	87.6	91.4	89.0	81.9	93.9	95.9	94.2	91.3	75.5	82.8	79.2	62.9	75.6	90.7	75.8	63.7	75.3	90.1	75.7	63.4	75.4	90.6	74.8	64.3
	女	88.3	93.6	89.4	84.5	93.1	94.6	92.7	92.3	79.3	92.2		72.5	7.72	91.1	83.8	70.4	74.0	90.3	81.4	66.7	80.4	93.2	85.5	74.0
不 参 加	計	11.3	6.8	10.6	15.6	6.1	4.0	6.5	7.5	21.5	12.3	19.3	30.1	22.6	8.9	19.9	31.2	24.1	9.9	20.6	33.2	21.8	8.8	20.1	30.0
	男	11.7	7.8	11.0	16.7	5.9	3.5	5.8	8.7	23.1	16.1	20.8	34.3	23.4	9.3	23.1	34.6	23.7	9.9	22.8	35.2	23.5	9.5	24.3	33.7
	女	11.0	5.3	10.1	14.8	6.3	4.6	7.3	6.6	19.8	5.9		27.4	21.5	7.6	15.6	27.9	24.6	9.7	17.5	31.5	19.2	6.8	14.5	25.3

別表 10 運動やスポーツの意義

%

		中 学												高 校											
		合 計				進 学				就 職				合 計				進 学				就 職			
		計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非	計	現	旧	非
体力づくり	計	23.9	24.6	24.1	22.9	24.5	26.0	24.6	23.0	21.6	21.2	21.2	22.1	19.2	20.6	18.0	19.3	18.6	19.2	18.5	18.5	20.4	22.0	17.5	21.1
	男	23.7	24.1	23.9	22.8	25.2	26.4	25.0	23.7	19.7	19.6	20.1	19.6	21.2	22.0	19.8	21.7	20.1	20.3	20.0	20.0	22.4	23.5	20.1	22.9
	女	24.0	25.4	24.0	22.9	23.8	25.5	24.3	22.4	23.8	24.4	22.7	24.1	16.2	16.0	15.3	16.7	16.5	14.8	16.1	17.1	16.8	17.3	13.3	18.4
意志・忍耐力	計	15.6	19.0	14.4	13.1	15.3	19.3	13.7	13.0	15.3	17.0	15.8	13.5	15.5	20.5	15.1	12.8	14.4	19.9	14.4	10.7	16.4	21.5	15.8	13.7
	男	17.0	20.7	15.4	13.7	16.0	20.2	14.0	12.7	18.1	20.0	17.1	16.2	15.4	20.5	15.3	10.8	14.8	19.8	14.2	10.0	16.1	21.9	16.4	11.4
	女	13.9	16.3	13.4	12.6	14.6	17.9	13.3	13.3	12.0	11.0	14.1	11.4	15.7	20.3	14.8	14.9	13.7	20.4	14.7	11.3	17.0	20.0	14.9	16.9
個性・伸長	計	9.1	10.1	9.3	8.0	8.2	8.6	8.7	7.4	11.4	14.1	10.6	9.4	5.1	6.3	5.8	3.8	4.8	7.4	5.0	2.9	5.2	5.3	6.2	4.6
	男	9.3	9.7	9.7	8.3	8.1	8.3	8.8	7.0	12.2	12.9	12.2	11.2	5.8	6.6	6.7	4.3	5.8	7.4	5.8	3.9	5.6	5.6	7.1	4.7
	女	8.9	10.8	8.9	7.7	8.4	9.1	8.7	7.7	10.4	16.5	8.6	8.0	3.9	5.5	4.5	3.2	3.3	7.4	3.9	1.9	4.5	4.3	4.6	4.4
保健	計	18.9	15.2	19.9	21.5	18.6	16.0	19.2	20.5	19.4	13.4	21.6	23.6	14.7	10.0	15.8	16.9	15.0	10.2	14.8	18.3	14.3	9.9	17.7	15.2
	男	17.2	14.1	18.5	20.1	17.4	15.4	18.1	19.4	16.6	11.4	18.9	21.8	14.3	10.3	14.9	17.5	14.4	10.5	15.3	17.6	14.3	10.0	14.8	17.4
	女	20.7	16.9	21.5	22.5	19.8	17.0	20.2	21.3	23.0	17.3	25.0	24.9	15.5	9.0	17.2	16.3	16.0	9.3	14.0	19.0	14.5	9.4	22.6	12.2
気分転換	計	7.4	5.5	7.6	9.0	7.7	4.8	7.7	10.4	7.2	6.8	8.2	6.7	14.5	8.8	14.7	18.0	16.0	10.8	14.7	20.6	12.9	6.5	15.0	15.7
	男	7.2	5.7	7.3	9.2	7.3	5.4	6.6	10.5	7.7	6.7	9.8	7.3	12.7	8.4	13.2	16.3	14.2	10.7	13.7	18.6	11.3	5.6	13.3	14.7
	女	7.6	5.1	7.9	9.0	8.1	4.0	9.0	10.4	6.5	7.1	6.3	6.3	17.5	10.2	17.0	19.8	18.7	11.1	16.1	22.4	15.9	9.4	17.9	17.1
社会性の発達	計	7.9	8.6	6.5	8.2	7.7	8.3	6.5	8.1	8.6	9.8	7.2	8.4	10.9	14.1	9.4	10.0	10.6	13.5	9.5	9.7	11.2	15.3	8.9	10.0
	男	8.2	9.2	7.3	7.8	7.9	8.3	7.4	7.8	9.4	11.4	7.9	7.8	10.2	13.3	8.4	9.1	9.7	12.6	7.8	8.7	11.0	14.5	9.0	9.3
	女	7.5	7.6	5.7	8.5	7.4	8.2	5.5	8.3	7.7	7.1	6.3	8.9	11.9	17.2	11.0	10.8	12.0	16.7	12.3	10.6	11.7	18.0	8.7	10.9
交友	計	7.0	8.3	7.3	5.7	7.3	8.5	7.9	5.6	6.7	8.1	6.5	5.5	9.4	12.5	9.2	7.8	8.8	10.4	9.9	6.8	10.1	14.1	8.3	8.6
	男	7.3	8.3	7.7	5.6	7.4	8.3	8.2	5.4	7.5	8.6	7.3	6.1	9.9	12.2	9.3	8.3	9.0	10.3	9.3	7.3	10.6	14.0	9.0	8.8
	女	6.8	8.2	6.9	5.7	7.2	8.8	7.5	5.8	5.7	7.1	5.5	5.1	8.7	13.3	9.0	7.2	8.5	11.1	10.9	6.3	9.2	14.4	7.2	8.3
生活に豊か	計	10.0	8.4	10.3	11.3	10.5	8.0	11.5	11.9	9.3	9.2	7.9	10.3	10.2	7.0	11.5	11.3	11.5	8.5	12.6	12.3	9.2	5.3	10.4	11.0
	男	9.5	7.7	9.5	11.8	10.4	7.3	11.5	13.2	8.0	9.0	5.5	8.9	10.1	6.7	11.9	11.8	11.7	8.4	13.1	13.6	8.8	4.9	10.5	10.8
	女	10.6	9.5	11.2	11.0	10.6	9.1	11.6	11.0	10.8	9.4	10.9	11.4	10.4	8.2	11.0	10.7	11.1	9.3	11.9	11.1	10.0	6.5	10.3	11.2
その他	計	0.4	0.2	0.5	0.3	0.2	0.4	0.1	0.1	0.6	0.3	1.0	0.5	0.3	0.2	0.4	0.2	0.3		0.5	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
	男	0.6	0.4	0.7	0.5	0.3	0.4	0.3	0.3	0.8	0.4	1.2	1.1	0.3	0.1	0.6	0.1	0.4		0.9	0.2				
	女	0.1	0.2	0.2		0.1	0.3			0.2		0.8		0.3	0.4	0.2	0.3	0.1		0.2	0.6	0.7	0.5	0.5	



体育に関する意識についての研究 (一)

- ++ + ? - --  
 チ. 運動クラブ(部)の生活は、規律ある生活をす  
 る態度は養えないと思います。
- ++ + ? - --  
 リ. 運動クラブ(部)の生活は、心身の発達を助長  
 すると思います。
- ++ + ? - --  
 ヌ. 運動クラブ(部)の生活は、人間修養の場とし  
 てふさわしいと思います。
- ++ + ? - --  
 ル. 運動クラブ(部)の生活は、人間性を豊かにす  
 ると思います。
- ++ + ? - --  
 オ. 運動クラブ(部)の生活は、勝敗にこだわる人  
 間を作ると思います。
- ++ + ? - --  
 ワ. 運動クラブ(部)の生活は、望ましい人間関係  
 は生まれえないと思います。
- ++ + ? - --

質問紙用 (II)

調査A 「運動クラブ(部)に入っている人だけ答え  
 てください。」

- (1) あなたがクラブ(部)に入ったのはいつからで  
 ですか。  
 私は 年生の 月頃から ( ) クラ  
 ブ(部)に入っています。
- (2) あなたのクラブ(部)の練習状況はどのよう  
 ですか。  
 イ. 私たちのクラブ(部)は週 日練習をします  
 ロ. 決っていません。
- (3) あなた方のクラブ(部)は対外試合に出たこと  
 がありますか。  
 私たちのクラブ(部)はこの1年間に対外試合に  
 { イ. ( ) 回) 出ました。  
 { ロ. 出たことがありません。
- 私はこの1年間に対外試合に  
 { イ. 出たことがあります(年 回)  
 { ロ. 出たことがありません。
- (4) あなたはクラブ(部)の中で何か係を引き受け  
 ていますか。  
 私はイ. ( ) をしている。  
 ロ. していません。
- (5) あなたはクラブ(部)の練習にどの程度に参加  
 していますか。

私は(イ. 常に参加している ロ. 時々参加して  
 いる ハ. めったに参加しない。

- (6) あなたはクラブ(部)の生活に何か悩みがあり  
 ますか。(次のうち悩みのあるものに○印をして  
 下さい)  
 イ. 健康や体力  
 ロ. 技術的なこと  
 ハ. 人間関係  
 ニ. 指導者  
 ホ. 施設、用具  
 ヘ. 勉強
- (7) あなたは、クラブ(部)の生活の中で今までに  
 印象に残っている事柄がありますか。  
 イ. あります(簡単にその内容を書いて下さい)  
 ロ. ありません

[ ]

調査B 運動クラブ(部)に入っていない人だけ答え  
 てください」

- (1) あなたは次のような経験がありますか。  
 (ある経験に○印をつけて下さい)  
 イ. クラブ(部)の練習を見て自分も入って練習  
 したいと思ったこと。  
 ロ. あるクラブ(部)が優勝したり、強いとかい  
 うことを聞いて自分も入部したいと思っ  
 たこと。  
 ハ. 体育の時間に話を聞いているうちに自分  
 も入って見たいと思ったこと。  
 ニ. 体育の時間に練習していて自分もクラブに  
 入って見たいと思ったこと。  
 ホ. 新しい運動施設や用具を見て自分もクラブ  
 に入りたいと思ったこと。  
 ヘ. 映画、テレビ、新聞などを見て自分もクラブ  
 に入りたいと思ったこと。  
 ト. たゞ何んとかなくクラブに入りたいと思  
 ったこと。  
 チ. その他の理由からクラブに入りたいと思  
 ったこと。
- その理由 [ ]
- (2) 現在あなたが運動クラブ(部)に入っていない  
 理由を次の中からあげて下さい。(○印をつけて  
 下さい)

